



福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
中央区社協事務所 (中央区社会福祉協議会)
福岡市中央区大名2-5-31 中央区役所1階
TEL:092-737-6280 FAX:092-737-6285
Eメール: chuouku@fukuoka-shakyo.or.jp

いざというときに備えて ～「防災訓練」と見守り活動の連携～

近年、自然災害が日本各地で発生する中、災害時の地域の絆やつながりの大切さが改めて認識されています。災害時の助け合いが機能するためには、日頃の関係づくりが欠かせません。そのような中、中央区では、地域の各団体・行政・社会福祉協議会が一体となって、要支援者の支援体制について話し合い、平常時の見守り活動(ふれあいネットワーク(※)等)の活性化を図り、安否確認訓練や避難支援訓練、避難所開設・運営訓練を実施しています。

※ふれあいネットワークとは、地域住民(ボランティア)や地域団体、関係機関が連携し、支援を必要とする高齢者や障がい者などを対象に、見守りや声かけ、定期訪問などを行ない、支え合う活動です。

草ヶ江校区

令和4年11月13日に、草ヶ江校区では、自治協防災部が中心となり避難所開設訓練を実施し、その中で、要支援者の安否確認(前日の配食事業時含む)を行ないました。多くの方が集まり、草ヶ江消防分団や博多あん・あんリーダー会の指導のもと、テントの設置やピクトグラム、AED操作などを学ぶことができました。また、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した避難所運営を考える機会となりました。

終了後、参加者からは「要支援者の状況を把握できるよい機会だった」「コロナ禍での受付方法やテントの設置方法など、実践的な訓練を経験できたので、災害時も落ち着いて行動できると思う」との意見があがりました。



▲草ヶ江校区社会福祉協議会の配食事業で安否確認

笹丘校区

令和4年11月13日に、笹丘校区では、配食会に併せて安否確認訓練を実施しました。笹丘校区では、平常時の見守りネットワークである「ホットライン」の登録者に、「ここは大丈夫」と書かれた旗を配付しています。この旗は、災害時に自分の安否を知らせる目的として作られたもので、今回の訓練では災害が発生したことを想定して、登録者に実際に旗を自宅前に出してもらいました。

配食会と訓練の参加者からは「インターホンが聞こえない方がいて、いつもドアをノックして呼んでいる」「この方は出てくるまでに時間がかかる」などの話があり、普段の生活状況などを知っておくことが災害時の安否確認に活かされることも再認識しました。

日ごろから顔を合わせておくことが、もしもの時にも役立つということを学ぶ良い機会となりました。



▲お弁当は、町内会長と民生委員がお届け

草ヶ江校区 虹色子ども食堂 ～子どもと高齢者の居場所づくり～

令和4年11月30日に、中央区六本松の六本松食堂内で「虹色子ども食堂」がプレオープンしました。この活動は、㈱モダンプロジェが、企業の社会貢献活動、いわゆるCSR活動の一つとして自社が運営する「六本松食堂」にて行なっているものです。

12月からは本格実施となり、毎月第2水曜日の17時から20時までの間、店舗で“温かい食事と居場所”を提供しています。メニューはカレーや唐揚げ、コロケなど、子どもに人気のある料理が中心です。中学生までは無料で、同伴の大人の方と70歳以上の高齢者は200円で食事ができます。

また、この企画に賛同した福岡信用金庫からは、お米100キロを協賛いただいたとのことです。

㈱モダンプロジェの古田さんは「始まったばかりの取組みですが、今後は催し物等も企画しながら、子どもから大人まで自由にコミュニケーションができる場の提供をしていきたい」と今後の抱負を語られました。地域住民からも「ふれあいサロンが徐々に減り、高齢者の居場所も少なくなっていたため、六本松食堂が新しい居場所になれば嬉しい」と今後の活動に期待する声があがっていました。



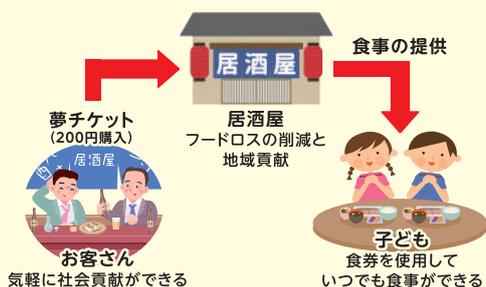
警固校区 夢食堂 ～居酒屋のお客さんが子ども食堂の支援～

中央区薬院にある居酒屋「魚平」では、お客さんでにぎわうようになる前の15時から17時に子ども食堂を毎日開催しています。ご飯とみそ汁に唐揚げや小鉢など、その日の従業員のまかない料理と同じメニューが提供されます。

お店の入り口付近の黒板にマグネット式の夢チケット(食券)が貼られており、それを子どもたちが手にして、食事を楽しみます。夢チケットは、居酒屋のお客さんが会計時に1枚200円で購入するもので、お客さんは気軽に子どもたちを支援することができます。

この取組みを始めたきっかけは、居酒屋の経営者が参加した講演会で、日本の子どもの相対的貧困率が高い水準にあると知ったことだそうです。また、取組みによって、お店側にとってはフードロスの削減と地域貢献にもつながります。

取締役の野口さんは「まだまだ参加者が少ないので、多くの子どもに参加してもらえるよう周知していきたい。中学生以下の子どもは、時間内はいつ来てもいいので気軽に参加してほしい」と話されました。



賛助会員へのご加入ありがとうございました

令和4年9月～令和4年11月にご加入いただいた方々です。(順不同・敬称略)
中央区で実施する事業に大切にに使わせていただきます。

～中央区社協が進める地域福祉活動にご賛同いただいた皆様～

個人 1口 500円
法人・団体 1口 10,000円

【警固校区】	【平尾校区】	榊 留夫	草島 哲夫	末永 妙子
椛嶋 妙子	桃坂 順子	長岡 洋皓	島 良寿	土生 重和
【赤坂校区】	【笹丘校区】	佐伯 華菜子	西野 仁美	【事務局扱い】
福島 詠子	副田 茂喜	飯田 康雄	人見 栄一郎	ライフケア大手門
【福浜校区】	山口 まゆみ	川畑 めぐみ	堤 佳貴	(一社)愛ちゃん商店
福浜校区社会福祉協議会	梶原 恵	佐田 拓光	藤井 吉弘	ふふ&くく
【南当仁校区】	野口 真知子	廣田 政典	白勢 勇	Dream財団
田浦 通	内林 濱子	宮嶋 立夫	山戸 裕子	



中央区社協事務所 お引越しします!

令和5年3月6日(月)から、中央区役所1階の入り口付近に事務所を移転します。

皆さまにはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

